

# 農業技術

## リズム

ラベンダーの鉢物・苗物の需要は、ギフト用を中心に花壇などへの植栽など、春、秋を中心に堅調なものがあります。本県オリジナルラベンダーは、これまで耐暑性、春秋の二季咲き性を有する「城南1号」「リトルマミー」が商品化されてきました。

しかし、これらの品種は草丈が伸びやすく、また、促成栽培における出荷期が4月中・下旬であり、前進化には限界がありました。そこで、「城南1号」「リトルマミー」より早生性、矮性（わいせい）の系統の選抜・育成を行い、今回ラベンダー新品種「しずか」を育成し、品種登録出願しました。「しずか」は実生から選抜し

た系統で、「リトルマミー」と比較した場合、加温促成栽培での平均開花日は5月初旬で10日ほど早く、株高は低く矮性で輸送性に優れています。

### ラベンダー新品種「しずか」育成

## 低株高で輸送性優れる 10、11月 3回目開花も

加温栽培後における枝の切り戻し後の開花も早く、8月の開花後に枝を切り戻すことで10、11月に3回目の開花も可能です。鉢物・苗物は、花穂の着色

長崎ラベンダーシリーズの加温促成栽培後の出荷期間

系統名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
しずか		▽	→	↔	→	×	→	↔	×	→	↔	
リトルマミー		▽	→	↔	→	×	→	↔				

▽: 加温開始    ×: 剪定(せんてい)    ↔: 出荷期間

\*10月以降は発蕾(はつらい)なし

時に出荷するため、4月上旬からの出荷が可能で、その後も枝の切り戻しにより10月までの出荷が可能になりました。

(農林技術開発センター  
農産園芸研究部門室長  
諸岡淳司)